



松本市立島内小学校 学校だより

松葉

令和6年 3月13日
第13号(最終号)
松本市島内5323
電話 47-1150
FAX 40-1364

『憧れ』『感謝』6年生を送る会

全校が体育館に集まった6年生を送る会が行われました。5年生にとっては、児童会を引き継いで初めての大きなイベントです。6年生が創ってきた島内小学校は、確かに後輩たちに受け継がれていることを感じさせられる6年生を送る会になりました。6年生の姿に『憧れ』『感謝』が溢れた、それぞれの学年からのメッセージ。6年生の皆さんも、後輩たちの一生懸命な発表をニコニコしながら見つめていました。きっと自分達が小さかった頃を思い出していたのでしょね。6年生から「いろんな経験があるけれど、すべてが自分を成長させてくれる」という言葉がありました。この言葉が、6年間の成長すべてを物語ってくれていますね。今回の「6年生を送る会」でも、6年生の背中を追いかけようとする後輩たちが、また成長することができました。



3学期終業式 校長講話より

3学期の始業式に、「3学期は46日間と一年で一番短い学期だけど、一年間をまとめる一番大切な学期だ!」とお話をしましたが、みなさん、一年間のまとめはしっかりできましたか?ちょうど、一年間が終わる今日のような日を「節目の時」とよびます。

これは、みなさんも知っている「竹」の写真です。この竹の少しふくらんだところが「節」、この「節」がある部分を「節目」とよびます。今日は一年が終わる「節目の時」ですから、みなさんは竹のちょうどこの「節」がある部分にいるということです。~中略~

竹は、たけのこのときから少しずつその成長の途中で、「節」を作って伸びていきます。竹は細くてもこの「節」があるから強く成長するといわれています。「節」の部分は他の部分よりも硬くて、なかなか簡単に切ったり折ったりすることができない場所です。「節」の大切さがわかりますね。また、竹は他の木に比べてとてもしなやかです。先週、雪が降った時に、竹の枝や葉っぱに重い雪が積もっているのを見た人もいますでしょう。それでも竹は決して折れずに、元に戻る力があります。そのしなやかな強さを作っているのも「節」があるからだといわれています。



竹にとって、この「節」や「節目」はとても大切なものですが、それは私たちも同じです。「節目の時」には1年をふりかえって、「できたこと」「できなかったこと」は何かを思い出してみましょう。

「できなかったなあ」と思うことは、「新しい目標」として次の「節目」、1年生から5年生は、次の学年、6年生は中学校でそれぞれがんばってきましょう。

そして、「節目」にたどり着いては、次の「節目」を目指し、さらに、「節目」にたどり着いては、次の「節目」を目指すことをくり返すことで、みなさんは心も頭も体も太くしっかりしてくるでしょう。そして、竹のように強くしなやかな人に成長していくことでしょう。

最後になりますが、今日、みなさんはこの1年間のまとめとして、通知票をいただきました。家に帰ったら、1年間皆さんのことを支えてくださったお家の方に「ありがとうございました。」のあいさつをして、通知票を見ていただきましょう。

さて、明日からは少し長いお休み、春休みになります。気候もよくなってきて、気持ちもうきうきしますが、春休み中も毎日、学習したり運動したりして規則正しい生活を送ってほしいと思います。そして、4月から始まる新しい学年や学校での準備を進めてみましょう。

いつもお願いしている交通安全やけがや病気にも十分注意をして、4月、元気に新しい年をスタートできるようにしてください。

年度末・年度始め休みの過ごし方

明日14日（5・6年生は15日）より、4月3日（水）まで、年度末・年度始め休みとなります。

先日お配りしました「生活のきまり」をお子さんとよくお読みいただき、事故や怪我のない休みにしてください。この休みはお子さんだけで過ごす場合も多いかと思いますが、大人のいないお家にあがって子どもだけで遊ばないなども、各家庭でお話しいただけたらと思います。

また、学級替えのある2年生・4年生のお子さんや、新しい環境への不安を抱くお子さんは、学校のスタートが近くなると落ち着かなくなる場合もあるかと思いますが、よくお話を聞いていただき、不安を少しでも和らげ、希望をもって新年度を迎えられるようにしていただければと思います。心配なことがありましたら、学校へご連絡いただけたらと思います。

なお、緊急の場合は学校まで連絡をお願いします。（TEL：47-1150）平日の8：15～16：45以外の時間帯は、学校は留守番電話での対応となります。夜間や休日の緊急連絡は市役所宿直（TEL：34-3000）までご連絡をお願いします。

新学期には、お子さんが元気で登校できるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度末の『転退職員』の紹介

さて、本年度末で転任・退職することになりました、18名の職員をご紹介します。

名前	担当	新任地など
小岩井 浩明	教頭	転任 佐久市立 佐久平浅間小学校
丸山 日史	1年2組	転任 長野市立 綿内小学校
清野 寛代	2年1組	転任 生坂村立 生坂小学校
太田 綾子	3年1組	転任 塩尻市立 塩尻西小学校
小谷 正美	4年1組	転任 安曇野市立 豊科北小学校
田上 達人	5年4組	転任 松本市立 波田小学校
宮脇 厚	6年5組	転任 松本市立 本郷小学校
矢口 尚	やまびこB	転任 池田町立 会染小学校
小口 恭子	ひまわり2組	転任 松本市立 旭町小学校
小林 洋子	家庭科専科	転任 安曇野市立 豊科南小学校
小林 文恵	保健室	転任（退職） 信州大学附属松本中学校
村山 尚美	少人数学習	転任 松本市立 島立小学校
上原 貴子	児童支援	転任 松本市立 明善中学校
松本 志帆	特支支援	退職
赤羽 敬子	初任者指導	転任 松本市立 清水小学校
西山 由貴恵	事務	転任 安曇野市立 三郷小学校
上原 アンナ	事務	転任 大町市立 八坂小中学校
アントン カリノ	ALT	転任 駒ヶ根市内の学校

勤務期間の長短はありますが、保護者の皆様には、大変お世話になりました。この紙面をお借りして、御礼申し上げます。ありがとうございました。

一年間 ありがとうございます。

この1年間、本校の教育活動にご理解をいただくとともに、日々温かく力強く支えていただいた保護者の皆様方、そして地域の皆様方に心より感謝申し上げます。今年は5月にコロナウイルス感染症が「5類感染症」へと移行し行動制限が緩和され、子どもたちの活動も以前の形に戻ってきました。地域の活動も再開され、薄れていた地域と子どもたちの繋がりも戻りつつあります。これも皆様のご理解とご協力があってこそです。これからも、地域から応援していただける島内小学校であるように「子どもたちのために」職員一同努めていきたいと思っております。（文責 教頭 小岩井）